

# 令和2年度 共同生活援助事業所 のぞみホームズ 事業実績報告書

## 1. 重点支援内容

### ① 利用者権利擁護

・利用者ひとりひとりの要望と苦情を積極的に聞き、利用者自身が改善を実感できるよう取り組みます。

●世話人と毎月実施するケア会の中で、利用者が希望している活動や購入物などの情報提供を受け、積極的に個別支援の中で実現を図った。しかし、新型コロナウイルス感染予防のために外出場所の制約やグループで効率的に動くことが困難となったため、十分に満足していただける活動を提供できなかった。

・虐待防止・差別解消に関する研修を行い、職員の意識向上を図り利用者の方の人権を守ります。

●4年前から継続する支援室内部での「虐待防止研修」を3ヶ月に1回実施するとともに、職員ひとりひとりが疑問に感じた人権意識に関する事例を元に小ミーティングを行った。

●支援室内部で年度末に「人権意識アンケート」を実施して、1年を通じて振り返る機会を持つことができた。

### ② 利用者満足度の向上

・利用者アンケートを実施し、アンケートで得られた利用者ご本人の希望・要望に沿えるよう取り組み満足度の向上に努めます。

●利用者アンケートでは本人の困りごとや悩みなどを知ることができた。結果をふまえてホームの環境整備や、同居する利用者同士の関係を図り、修繕や物品購入、部屋替えを実施できた。ただ新型コロナ感染予防への対応のために希望する活動の実施はほとんどできなかった。

・日々の関わりの中で利用者の「ニコリほっと」事例を記録し満足度の得られる支援に繋がります。

●6月世話人連絡会にて「にこりほっとについて」という内部研修を実施、8月の世話人連絡会にて記録方法に関する説明をし、9月から試行的に記録を始めた。10月からは日々の記録(タブレットでのタッチ式)の中に「にこりほっと」の記録カテゴリを設け本格的に開始した。毎月10件～20件程度(9月から半年で合計95件)の記録があった。翌月にまとめて職員全体に紹介することで、利用者のプラス面に着目した記録を促すことができた。

### ③ 職員間の連携

・職員間(サービス管理責任者・生活支援員・世話人)の情報共有と意思統一を図り、連携して支援を行うことで、利用者の方が安心して生活が送れるよう取り組みます。

●サービス管理責任者の会議(サビ管会)を月1回から月2回に増やすことで、利用者の変化や家族との関わり方などの情報共有を図ることができた。

●職員間で新型コロナウイルスに関する情報共有と感染症に関する研修等を実施し、日々の生活の中で感染症対策に取り組みました。

### ④ 地域交流

・グループホームや職場、生活範囲の地域行事や地域資源の情報を集め、利用者の方々に提供し地域交流と社会参加を進めます。

●これまで参加してきた地域のお祭りや奉仕活動などの行事が、新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど中止となったため、地域交流と社会参加について十分に取り組むことができなかった。

### ⑤ 人材育成

・キャリアパスプログラムに基づき、全職員の各職務や求められる能力に応じた研修を実施し、資質の向上を図る。

●県外研修を始め県内や市内の研修が、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった。しかし、オンラインでの研修については機材の準備や手順に慣れることで徐々に参加できるようになった。

・人事考課制度を適切に運用し、日ごろの指導育成・意思疎通を重視し、人材育成と能力開発を行い、ともに育つ土壌を育成する。

●年4回の面接の機会を通じて、それぞれの支援員・世話人が考えていることや悩みを知ることができた。日常業務での質問や迷う事柄に対してのアドバイスや手伝いが適時行えるようになった。

・研修計画を作成し、外部の研修や法人研修への参加、および事業所内部研修を実施し、利用者への支援技術の向上・サービスの質向上を図る。

●県外出張・研修は全て中止となったが、県内市内で行われた研修やオンラインでの研修にできるだけ参加した。また、NHK福祉ビデオライブラリー貸出サービスを活用し、知的障害や発達障害などに関する番組のビデオを視聴する機会を持ち、職員の学ぶ意欲を高めるよう促した。

## 2. 年間行事報告

※新型コロナウイルス対応のため計画していた余暇支援活動(旅行を含む)が中止となった。

●個々の利用者への外出支援は、新型コロナウイルス対応指針の行動基準の範囲内で実施した。

●のぞみの会県外旅行や忘年会も中止になり、さらに年末の帰宅も自粛された方が多かったため、のぞみの会として12月末に全ホーム一斉で外注弁当を準備して食べていただいた。

### 3. 利用者の状況

#### (1) 事業定員と利用現員

事業	定員	現員		
		男性	女性	計
のぞみホームズ	105	70	31	101

各ホーム	定員	現員		
		男性	女性	計
せと堀江寮	7	3	3	6
まつばホーム	6	0	4	4
ふたばホーム	6	6	0	6
かえでホーム	10	10	0	10
ひのきホーム	6	6	0	6
あかねホーム	3	3	0	3
なつめホーム	6	6	0	6
すみれホーム	3	0	3	3
第2すみれホーム	5	0	5	5
第2よつばホーム	3	3	0	3
みずきホーム	4	4	0	4
けやきホーム	6	0	5	5
ひかりホーム	4	4	0	4
あさがおホーム	6	6	0	6
さつきホーム	4	0	4	4
あおばホーム	4	2	2	4
プレミアム勝岡A	7	4	3	7
プレミアム勝岡B	7	7	0	7
アルフラット別府A	4	2	2	4
アルフラット別府B	4	4	0	4

※まつばホームはサテライト1名を含む。(8月に単身生活移行後も総定員は減らさず。)

令和3年3月31日現在

#### (2) 事業の利用率 (%)

事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
のぞみホームズ	97.1	97.1	96.2	96.2	96.2	95.2	95.2	95.2	96.2	96.2	96.2	96.2	96.1

#### (3) 月別 現員・利用開始・終了の状況

月	現員			利用開始			終了		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
4月	69	33	102	0	2	2	0	0	0
5月	69	33	102	0	0	0	1	1	2
6月	69	32	101	0	0	0	0	0	0
7月	69	32	101	0	0	0	0	0	0
8月	69	32	101	0	0	0	0	1	1
9月	69	31	100	0	0	0	0	0	0
10月	69	31	100	0	0	0	0	0	0
11月	69	31	100	0	0	0	0	0	0
12月	70	31	101	1	0	1	0	0	0
1月	70	31	101	0	0	0	0	0	0
2月	70	31	101	0	0	0	0	0	0
3月	70	31	101	0	0	0	0	0	0
合計				1	2	3	1	2	3

#### (4) 障害程度区分等の状況

##### 【共同生活援助】

性別	障害支援区分						計	加算 重度加算
	1	2	3	4	5	6		
男性	2	16	35	14	3	0	70	0
女性	0	7	16	7	1	0	31	0

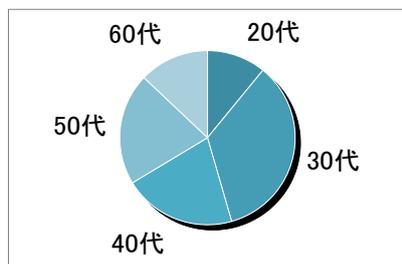
合計	2	23	51	21	4	0	101	0
----	---	----	----	----	---	---	-----	---

令和3年3月31日現在

【共同生活援助】

性別	利用者数	最高齢	最年少	平均年齢
男性	70	67才	22才	44.5才
女性	31	64才	23才	41.3才
合計	101			43.5才

年代別比率	
10代	0.0%
20代	10.9%
30代	34.7%
40代	20.8%
50代	20.8%
60代	12.9%
70代	0.0%



令和3年3月31日現在

(5) 就労先・日中活動場所の状況  
一般就労等

事業所名	人数	事業所名	人数
いつきの里	7	井関松山製作所	1
堀江産業	6	愛媛飼料産業	1
フジ関連会社	6	グランドライフ衣山	1
松山サービス	6	コーナン三津浜店	1
愛麺	4	作道果樹園	1
ファインモード	4	全国健康保険組合愛媛県支部	1
いよぎんChallenge&Smile	2	ダイソー内宮店	1
しまむら	2	特別養護老人ホーム安寿荘	1
松山福祉園	2	ニッシングルメビーフ	1
ウイズ	1	ニトリエミフル店	1
きらきらキッズ	1	ハトマート北条店	1
くるみ園	1	ロイヤルアイゼン	1
ユニクロ谷町店	1	大和屋	1
レディ薬局味酒店	1	フレッシュバリュー松山店	1
		合計	58

福祉サービス

事業所名	事業名	人数
ラ・ルーチェ	生活介護事業	3
道後ゆう ※作業所併用	生活介護事業	1
合計		4

福祉的就労等

事業所名	事業名	人数
ラ・ルーチェ	就労継続B型	7
松山福祉園	就労継続B型	4
	就労移行	1
まもるオアシス	就労継続A型	5
さなえSPA	就労継続A型	4
あいステーション	就労継続A型	3
フジハートクリーン	就労継続A型	3
楽笑縁南土居町	就労継続B型	2
あいサポート	就労継続A型	2
あいクリーン	就労継続A型	2
	就労継続B型	1
さなえキッチン	就労継続A型	1
あぐり塾	就労継続B型	1
絆ハウス	就労継続B型	1
合計		37

その他

事業所名	事業名	人数
木麦の家	無認可作業所	2

合計	2
総合計	101

令和3年3月31日現在

#### 4. 苦情・要望の受付状況

苦情受付	
内 容	件数
家族からの借金申し入れ時の対応	1件

意見要望受付	
内 容	件数
	0件

#### 5. 職員研修実績

※新型コロナウイルス対応のため全ての県外出張・研修会が中止となった。

月	日	日数	研修内容	用務先	参加職員氏名
5	28	0.5h	【内部】てんかんについて	支援室	世話人および世話人連絡会出席者
	29	0.5h			
6	25	0.5h	【内部】熱中症について	支援室	世話人および世話人連絡会出席者
	26	0.5h			
7	22	1h	【内部】第1回虐待防止研修	支援室	植野・佐々木・河合・阿部・甲斐・宮本・居村・玉井・元家・石丸・井上・菊池・沢井・山内・今西・岡田・渡瀬・橘・谷本・ジャリー ※不適切な対応事例集をもとにしたグループワーク
	27	0.5h	【内部】食中毒について	支援室	世話人および世話人連絡会出席者
0.5h		【内部】にこりほっとについて			
8	18	1h	【内部】人権学習小ミーティング	支援室	山内・橘・岡田 ※職場内での意見をもとにしたグループワーク(職員会にて報告)
	21	2h	【内部】グループスーパービジョン(事例検討)	支援室	室長・植野・山内・居村・石丸 ※三事業合同
	27	1h	【内部】津久井やまゆり園の事件について	支援室	世話人および世話人連絡会出席者
	28	1h			
31	2h	松山市障がい者虐待防止研修	松山市	橘	
9	14	2h	松山市障がい者虐待防止研修	松山市	山内・今西
	25	1h	【内部】第2回虐待防止研修	支援室	植野・佐々木・河合・阿部・甲斐・宮本・居村・玉井・元家・石丸・井上・菊池・沢井・山内・今西・岡田・渡瀬・橘・谷本・ジャリー ※不適切な対応事例集をもとにしたグループワーク
	29	0.5h	【内部】NHK福祉ビデオライブラリー視聴	支援室	世話人・生活支援員
	30	0.5h	【内部】感染症対策「介護職員のためのそうだったのか感染対策」		
10	7	1h	【内部】ホームヘルプ現場同行	利用者宅	阿部 ※山崎ヘルパーに同行
	16	3h	権利擁護推進のための担い手養成学習会	松山市	管理者・橘
	21	0.5h	【内部】NHK福祉ビデオライブラリー視聴	支援室	職員会出席者
		2h	【内部】ホームヘルプ現場同行		
	27	0.5h	【内部】NHK福祉ビデオライブラリー視聴	支援室	世話人および出席者
	28	0.5h	【内部】新型コロナウイルスと対策方法について		
11	16	1h	【内部】ホームヘルプ現場同行	利用者宅	渡瀬・玉井 ※山崎ヘルパーに同行
	20	0.5h	【内部】NHK福祉ビデオライブラリー視聴	支援室	職員会出席者
		2h	【内部】ホームヘルプ現場同行		
	20	1.4h	【内部】ホームヘルプ現場同行	利用者宅	谷本 ※山崎ヘルパーに同行
24	0.5h	【内部】ビデオ研修「この子らを世の光に」	支援室	世話人	
1	22	1h	【内部】第3回虐待防止研修	支援室	植野・佐々木・河合・阿部・甲斐・宮本・居村・玉井・元家・石丸・井上・菊池・沢井・山内・今西・岡田・渡瀬・橘・谷本・ジャリー ※不適切な対応事例集をもとにしたグループワーク
2	26	1h	【内部】介護技術「清拭」について	支援室	宮本 ※ヘルパー会研修に参加
	4	2.5h	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	支援室	橘・井上・居村・阿部・菊池・岡田・元家・渡瀬・谷本・玉井・佐々木・ジャリー ※オンライン研修
		1h	【内部】介護技術「手浴・足浴」について		
3	8	2h	松山市障がい者差別解消法研修会	支援室	橘 ※オンライン研修
	22	1h	【内部】第4回虐待防止研修	支援室	植野・佐々木・河合・阿部・甲斐・宮本・居村・玉井・元家・石丸・井上・菊池・沢井・山内・今西・岡田・渡瀬・橘・谷本・ジャリー

				※不適切な対応事例集をもとにしたグループワーク
24	1h	【内部】介護技術「更衣介助」について	支援室	岡田・菊池 ※ヘルパー会研修に参加
	1h	【内部】グループスーパービジョン(事例検討)	支援室	渡瀬・河合・佐々木 ※三事業合同